

短期目標:

長期目標:

S (subjective) ... 主観的情報

クライアントの主訴、話やカウンセリングシートから得られた情報

① いつどこで何があったか、どのような症状か：

② どこが痛むか(指で指した場所)：

③ 痛みについて

P(provocative)何をするすると痛む、痛みが増す、痛みが和らぐか：

Q(quality)どんな痛みか(鋭い、鈍い、チクチク、無感覚など神経の異常は疑われないか)：

R(region)他の場所に痛みが出ていないか：

S(severity) 痛みの頻度(VASクライアントの印) 25%-----50%-----75%-----100%

痛みはどれくらい(VASクライアントの印) 0-----5-----10

T(time) 痛みが増しやすい時間帯、楽な時間帯など：

④ 事故や怪我の場合、音は発生していないか：

⑤ 疾患の場合、家族に症歴は：

⑥ 他にも気づいたことはないか：

⑦ クライアントは何が悪いと思うか：

⑧ クライアントは何が心配か：

O (objective) ... 客観的情報

検査、診察(臨床評価、触診)から得られた情報

① 明らかな外傷、変色、腫れ:

② 姿勢の評価、歩行動作の異常：

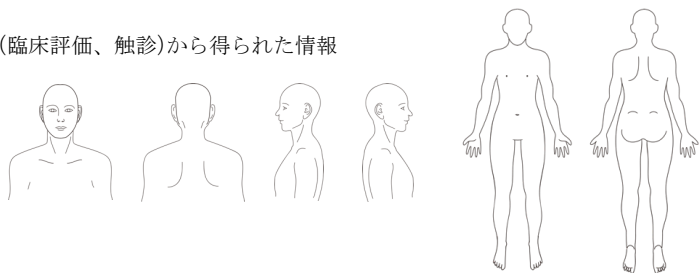
③ 触診 固さ：

痛み：



TR(トリガーポイント)：

④ ROM (関節可動域の評価) 痛み、痺れなど



Picture Before
・姿勢
・足の長さ
・色の変化
・腫れ etc.

Picture After

A (assessment) ... 診断・評価

SとOから考えられる解釈や考察、疑われる傷害名、疾患名

① 考察：

② 疑われる傷害名、疾患名：

P (plan) ... 施術計画

施術方針・目標・ホームケアアドバイス・生活のアドバイスを導き出す

目標達成のために必要な、本日の施術内容と手段：

ハーブ・アロマ：

ホームケアアドバイス：

施術後記録：

次回の施術プラン：